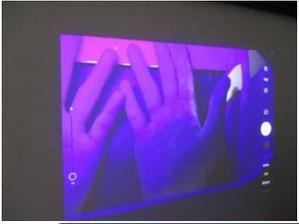


ICT 機器を活用した指導

題材名	手をしっかり洗おう	対象	高等部 B 課程 2 年 7 組
期間 (時数)	令和 2 年 1 1 月 9 日 (1)		
題材の目標 ICT 利用 のねらい等	<p>新型コロナウイルスの流行により、しっかりと除菌することが以前よりも必要とされる生活様式となった。そのため、正しい手洗いの仕方について学んでいく。そこで、ブラックライトを利用した手洗いチェッカーを使用し、普段行っている行動でも手が汚れること、形式的な手洗いでは洗い残しがあることを目に見える形で提示する。その結果を踏まえ、汚れが落ちていないこと、つまり細菌やウイルスが落ちていない箇所があるということを意識させ、しっかりと除菌する仕方を身に付けさせることをねらう。</p> <p>本時の授業においては、コロナ過での ICT 機器やアプリの効果的な活用方法を探る。全体の指示理解を促すとともに、本来であれば、密にならないとできない友達の手の様子を確認するなど、コロナでの活動制限を踏まえ ICT 機器やアプリを使用する。</p>		
使用 ICT 機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクター ・ iPad 		
使用 アプリケー ション	<ul style="list-style-type: none"> ・ カメラ  ・ PowerPoint  ・ メモ  		

3 学習内容

時間	学習内容	手立て(教師の働きかけと指導上の留意点)	準備物等	教科との関連
導入	1 あいさつ 2 学習内容について知る。 ・スライドを見る ・手洗いチェック	・姿勢を正してあいさつをするよう促す。 ・TIに注目するように言葉掛けを行う。 ・プロジェクターで映ったスライドに注目するように言葉掛けを行う。 ・スライドに内容に合ったイラストを付け、視覚的に理解しやすいようにする。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> PowerPoint を利用しました。 </div>	プロジェクター iPad	
展開	3 手洗いの必要性を確認する。 ・何かに触るだけで実は手は汚れていることを知る。 ・手洗いをすることで、コロナ以外にも、腹痛やインフルエンザ等の予防にも繋がることを確認する。 4 手洗いチェッカーの使い方を知る。 5 手洗いを行う。 6 チェッカーで汚れを確認する。	・スライドを見ていない生徒がいる場合、注目するように適宜言葉掛けを行う。 ・質問に答えられた際には、大いに賞賛する。 ・実際に使用する物や使い方を提示し、これから取り組むことをイメージしやすいようにする。 ・手洗いチェックの手順がわからなくなった際は、スライドを見て内容確認したり、教師に確認を取ったりするように言葉掛けを行う。 ・ジェルの塗り残しがないように、言葉掛けをしながら塗る手本を提示する。 ・ペーパータオルで水気を取ることを確認する。 ・日頃の手洗い方法での洗い残しを観察するために、手洗いに関する言葉掛けは行わない。 ・iPadのカメラ機能でチェッカー内を映し、プロジェクターで投映することで、手の様子を確認できるようにする。 ・集中できない生徒がいる場合、映像に注目するように適宜言葉掛けを行う。	手洗いチェッカー	保健

	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の手の様子を確認する。 ・自分や友達の手の様子を観察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手の色に注目させ、自分の手の確認の際に汚れている箇所が分かるようにする。 ・集中できない生徒がいる場合、映像に注目するように適宜言葉掛けを行う。  <p>iPadのカメラ機能でチェッカー内を映し、プロジェクターで投映することで、友達の手の様子を確認できるようにしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート内の手のイラストに汚れている箇所をマーカーで色づけを行い、後から確認ができるようにする。 ・生徒の実態に応じて、記入の仕方を一緒に確認し、記入できるように促す。 <p>メモアプリを利用し、生徒とのやりとりを文字として提示し、ワークシート記入のヒントとして使用しました。</p>	ワークシート	国語
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 7 本時の学習を振り返る。 ・振り返りのクイズをする。 「日常生活でどんなときに手が汚れるでしょう？」 「手が汚れたままだとどうなる？」 8 おわりの挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問に答えられた際には、大いに賞賛する。 ・TIに注目するように言葉がけを行う。 	プロジェクター iPad	